

商工観光係からのお知らせ

津別峠展望施設が開館

展望施設からは、広大な屈斜路湖をはじめ摩周岳、知床連山などが望めます。気象条件があれば屈斜路湖を覆いつくす壮大な雲海が眼下に広がります。ぜひご利用ください。



津別峠から望む屈斜路湖のライブ映像が津別町ホームページからご覧になれます(1分ごとに更新)。
<https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/2010.html>で検索
 いただくか、右のQRコードを読み取ってください。



津別峠展望施設

- 開館期間 6月1日～10月31日(予定)
 - 開館時間 午前9時～午後7時
- ※天候により変更する場合があります。
 ※トイレは24時間利用できます。

問い合わせ先 商工観光係 19番窓口 ☎77-8388

ランプの宿森つべつ行き 「無料送迎バス (市街地ルートのみ)」の 臨時運行について

くりん草ウィーク期間(6月13日(土)～6月21日(日))に合わせて、通常運行(月、水、金曜日)に加え、下記の日程で無料送迎バスを臨時運行します。ぜひ、イベントへの参加や温泉の入浴にご利用ください。

なお、帰便の時刻が通常運行の時刻と異なりますので、ご確認ください(1時間遅い出発となります)

日程：6月13日・14日、20日・21日(土曜日、日曜日)の4日間

停留所	行き	帰り
高台町バス停	10:30	15:10
柏町(福王寺前)	10:32	15:08
津別バスターミナル	10:35	15:05
神社前	10:36	15:04
福祉寮前	10:38	15:02
共和(下桐様前)	10:39	15:01
生きがいセンター	10:41	14:59
豊永公住前	10:43	14:57
森つべつ着	11:10着	14:30発

問い合わせ先 くりん草ウィーク:NPO 法人津別観光協会 ☎77-3771
 臨時無料送迎バス:商工観光係 19番窓口 ☎77-8388

北海道大学 学生団体HALCC制作 地域情報誌『rotator』 発行のお知らせ

北海道大学の学生団体HALCC(ハルク)が制作する地域情報誌『rotator(ローテーター)』が6月に発行されます。本誌は「町民の日常や暮らし」をテーマに、津別町の風景や営みを記録・発信することを目的に企画された冊子です。

HALCCはこれまで約10年間にわたり津別町で地方創生活動に取り組んでおり、本誌は学生たちによる地域情報誌プロジェクトとして制作されました。昨年4月から11月にかけて町内各地で取材を行い、仕事や暮らしに誇りを持つ町民の姿を丁寧に取材。場所や季節、時間帯ごとの「津別らしい日常」をテーマに編集が進められました。

また、発行に向けてクラウドファンディングや協賛募集にも取り組み、60を超える個人・事業者から70万円以上の支援が寄せられました。返礼品には津別町の農作物なども活用され、活動を通じて新たなつながりも広がっています。

冊子は500部発行予定で、町内施設への配架のほか、北大祭や札幌市内で開催されるイベントでも販売されます。

HALCCコメント

「取材を通して、町の皆さんが仕事や地域に誇りを持っている姿が印象的でした。本誌を通じて、町民の皆さんにも改めて身近な風景や日常の魅力を感じてもらえたらうれしいです。」



▲誌面イメージ



▲「思い出の道」取材



▲「秋」農家取材

